

---

第 55 報 平成 25 年 12 月 18 日

東日本大震災 災害復旧資材供給情報

## 復旧・復興工事に関わる 建設資材等の需給動向

一般財団法人 経済調査会

---

### 【 コンクリート用砕石 南三陸 】

南三陸のコンクリート用砕石（20～5mm）は m<sup>3</sup> 当たり 3,800 円と前月比 200 円上伸した。復興工事が徐々に本格化してきており、コンクリート用砕石の需要も増加。メーカー各社では、燃料の高騰や電気料金の上昇、プラント設備の修繕費等による製造コスト高から値上げを実施。旺盛な需要に支えられ、価格交渉はメーカー主導で進展している。次年度は生コンクリートの復興需要はさらに増加する見込みで、先行き強含み横ばいの見通し。

### 【 再生クラッシャーラン 仙台 】

仙台地区の再生クラッシャーラン（40～0mm）は m<sup>3</sup> 当たり 2,200 円と前月比 200 円上伸した。需要が増大する中、物件自体が大型化、一回当たりの取引数量も拡大している。一方、原材料となる廃材在庫は不足気味で、メーカー側では製造・運搬コストの上昇分を販売価格に転嫁すべく継続的に値上げを実施しており、材料確保を優先する需要家へ一部浸透したことから、市況上伸となった。先行き、強含み横ばいで推移しよう。

### 【 セメント 】

メーカー側は東北地区を優先して供給を継続している。ただし今年 10 月の台風災害により東京湾岸 SS へのセメント供給が一時ストップ、各社ともセメント貯蔵量が低下しており一部メーカーでは時間・曜日による出荷制限を余儀なくされている。

こうした背景からメーカー側は売り腰を強めており、一部メーカーでは年内までに新価格での契約成果を上げたいとして、需要家との交渉を継続している。先行き、更に需給のタイト化が進む見通しから、強含み横ばいで推移しよう。

### 【鉄鋼製品、生コン、アスファルト合材工場の稼動状況について】

当会ホームページの「災害復旧資材の供給情報提供窓口」では、被災地への資材供給に関わる鉄鋼製品、生コン、アスファルト合材各工場の稼動状況が一目で分かる地図を掲載しています。稼動状況に変更があれば、随時、情報を更新してまいりますので、併せてご覧ください。

※ 災害復旧資材の供給情報窓口 <http://www.zai-keicho.or.jp/fukkyu/index.php>

【問い合わせ先】 一般財団法人 経済調査会 土木第一部・土木第二部  
TEL : 03-3543-1471 FAX : 03-3543-2182

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率)・現在価格			需給動向	価格動向
生コンクリート 建築標準物 (21-18-20) 単位:m3 (P78~)	青森県	八戸	2013年 6月号	400円/m3上伸 1万3,300円	12月9日		均衡	強含み横ばい
	岩手県	宮古	2013年 6月号	3,200円/m3上伸 2万1,250円	12月9日		ひっ迫	横ばい
		大船渡	2013年 12月号	1,500円/m3上伸 1万5,900円	12月9日		ひっ迫	強含み横ばい
		久慈	2013年 8月号	1,200円/m3上伸 1万4,700円	12月9日		ひっ迫	強含み横ばい
		釜石	2012年 10月号	1,400円/m3上伸 1万6,700円	12月9日		ひっ迫	強含み横ばい
		仙台	2013年 7月号	2,000円/m3上伸 1万4,000円	12月9日		ひっ迫	横ばい
	宮城県	石巻	2013年 8月号	900円/m3上伸 1万5,900円	12月9日		ひっ迫	横ばい
		石巻(雄勝)	2013年 8月号	900円/m3上伸 1万7,700円	12月9日		ひっ迫	横ばい
		気仙沼	2013年 12月号	1,000円/m3上伸 1万6,700円	12月9日		ややひっ迫	横ばい
		亶理	2013年 8月号	2,000円/m3上昇 1万7,500円	12月9日		ひっ迫	横ばい
		松島	2013年 8月号	900円/m3上伸 1万5,900円	12月9日		ひっ迫	横ばい
		南三陸	2013年 12月号	1,000円/m3上伸 1万6,700円	12月9日		ややひっ迫	横ばい
		福島県	いわき	2012年 11月号	1,000円/m3上伸 1万2,000円	12月9日		ひっ迫
	南相馬		2013年 6月号	2,000円/m3上伸 1万5,000円	12月9日		ひっ迫	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率)・現在価格			需給動向	価格動向
コンクリート用 砂 荒目(洗い) 単位:m3 (P170~)  ※南相馬は 細目(洗い) の価格を掲載	青森県	八戸	2013年 6月号	100円/m3上伸 3,500円	12月9日		ややひっ迫	強含み横ばい
	岩手県	宮古	2013年 3月号	300円/m3上伸 4,300円	12月9日		ひっ迫	強含み
		大船渡	2012年 8月号	「-」表示	12月9日		-	-
		久慈	2013年 8月号	1,000円/m3上伸 4,500円	12月9日		ややひっ迫	強含み横ばい
		釜石	2012年 8月号	250円/m3上伸 3,400円	12月9日		ひっ迫	強含み
		仙台	2013年 8月号	300円/m3上伸 3,100円	12月9日		ひっ迫	強含み
	宮城県	石巻	2013年 8月号	300円/m3上伸 3,500円	12月9日		ひっ迫	強含み横ばい
		石巻(雄勝)	2013年 8月号	300円/m3上伸 4,100円	12月9日		ひっ迫	強含み横ばい
		気仙沼	2013年 8月号	300円/m3上伸 4,900円	12月9日		ひっ迫	強含み横ばい
		亶理	2013年 8月号	400円/m3上伸 3,300円	12月9日		ひっ迫	強含み横ばい
		松島	2013年 8月号	200円/m3上伸 3,000円	12月9日		ひっ迫	強含み
		南三陸	2013年 8月号	300円/m3上伸 4,500円	12月9日		ひっ迫	強含み横ばい
		福島県	いわき	2012年 7月号	250円/m3上伸 3,650円	12月9日		ひっ迫
	南相馬		2013年 10月号	300円/m3上伸 3,900円	12月9日		ひっ迫	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き		
			変動 月号	変動額(率)・現在価格			需給動向	価格動向	
コンクリート用 砕石  20～5mm  単位:m3  (P170～)  ※宮古は 砂利25mm以下 の価格を掲載	青森県	八戸	2013年 8月号	200円/m3上伸 3,900円	12月9日		ややひっ迫	強含み横ばい	
	岩手県	宮古	2013年 3月号	300円/m3上伸 4,200円	12月9日		ひっ迫	強含み	
		大船渡	2012年 11月号	200円/m3上伸 3,600円	12月9日		ひっ迫	強含み	
		久慈	2013年 8月号	200円/m3上伸 3,500円	12月9日		ややひっ迫	強含み横ばい	
		釜石	2012年 8月号	250円/m3上伸 3,400円	12月9日		ややひっ迫	強含み横ばい	
		仙台	2013年 8月号	300円/m3上伸 3,600円	12月9日		ひっ迫	強含み	
	宮城県	石巻	2014年 1月号	100円/m3上伸 3,400円	12月9日	復興工事の本格化に伴い生コンクリートの需要が増大したため、昨年以上にコンクリート用砕石の引き合いが増えており、各メーカーでは作業時間の延長など、フル稼働で対応している。こうした中、燃料の高騰や電気料金の値上げによる製造コストの上昇を理由に、各社とも今年の夏頃から値上げ交渉を行っており、m3当たり100円の上伸となった。次年度も生コンクリートの復興需要が見込まれているため、需給がひっ迫した状況が続く見通しで、先行きも強含み横ばい。	ひっ迫	強含み横ばい	
		石巻(雄勝)	2014年 1月号	100円/m3上伸 3,900円	12月9日		ひっ迫	強含み横ばい	
		気仙沼	2013年 8月号	100円/m3上伸 4,000円	12月9日		ひっ迫	強含み横ばい	
		亘理	2013年 8月号	300円/m3上伸 3,700円	12月9日		ひっ迫	強含み横ばい	
		松島	2013年 8月号	500円/m3上伸 3,900円	12月9日		ひっ迫	強含み	
		南三陸	2014年 1月号	200円/m3上伸 3,800円	12月9日		復興工事が徐々に本格化してきており、コンクリート用砕石の需要も増加。メーカー各社では、燃料の高騰や電気料金の上昇、プラント設備の修繕費等による製造コスト高から値上げを実施。旺盛な需要に支えられ、価格交渉はメーカー主導で進展しており、m3当たり200円の上伸。次年度は生コンクリートの復興需要はさらに増加する見込みで、先行き強含み横ばいの見通し。	ひっ迫	強含み横ばい
		福島県	いわき	2012年 7月号	250円/m3上伸 3,650円		12月9日		ひっ迫
南相馬	2013年 10月号		300円/m3上伸 3,800円	12月9日		ひっ迫	強含み		

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率)・現在価格			需給動向	価格動向
再生 クラッシュラン 40~0mm 単位:m3 (P170~)	青森県	八戸	2013年 4月号	100円/m3上伸 1,800円	12月9日		ややひっ迫	強含み横ばい
	岩手県	宮古	2012年 5月号	300円/m3上伸 2,200円	12月9日		ややひっ迫	強含み横ばい
		大船渡	2012年 11月号	200円/m3上伸 2,100円	12月9日		ややひっ迫	強含み横ばい
		久慈	—	2,300円	12月9日		ややひっ迫	強含み横ばい
		釜石	2013年 3月号	100円/m3上伸 2,000円	12月9日		ひっ迫	強含み
		仙台	2014年 1月号	200円/m3上伸 2,200円	12月9日	復興復旧工事の本格化以降、工事案件は大量かつ多方面に広がっており、物件自体も大型化しているため一回当たりの取り引き数量も拡大している。一方、原材料となる廃材在庫は不足気味で、製造数量、運搬能力には限界があるため、全ての需要を再生骨材だけでは賄いきれない状況となっている。こうした中、メーカー側では製造・運搬コストの上昇分を販売価格に転嫁すべく継続的に値上げを実施しており、材料確保を優先する需要家へ一部浸透したことから、市況上伸となった。今後もこのような状況は続く見込みで、先行き、強含み横ばいで推移しよう。	ひっ迫	強含み横ばい
	宮城県	石巻	2014年 1月号	100円/m3上伸 2,300円	12月9日	今年度は、震災復興関連の宅地造成工事等を中心に需要が増大。各メーカーでは燃料の高騰、電気料金の値上げによる製造コストの上昇を理由に値上げを実施。旺盛な需要に支えられて販売姿勢は強く、m3当たり100円の上伸となった。次年度も今年度同様に需要は見込まれるため、先行き、強含み横ばいの見通し。	ややひっ迫	強含み横ばい
		石巻(雄勝)	2014年 1月号	100円/m3上伸 2,800円	12月9日		ややひっ迫	強含み横ばい
		気仙沼	2013年 8月号	100円/m3上伸 2,300円	12月9日		ややひっ迫	強含み横ばい
		亘理	2013年 8月号	200円/m3上伸 2,100円	12月9日		ひっ迫	強含み横ばい
		松島	2014年 1月号	200円/m3上伸 2,400円	12月9日	復興復旧工事の本格化以降、工事案件は大量かつ多方面に広がっており、物件自体も大型化しているため一回当たりの取り引き数量も拡大している。一方、原材料となる廃材在庫は不足気味で、製造数量、運搬能力には限界があるため、全ての需要を再生骨材だけでは賄いきれない状況となっている。こうした中、メーカー側では製造・運搬コストの上昇分を販売価格に転嫁すべく継続的に値上げを実施しており、材料確保を優先する需要家へ一部浸透したことから、市況上伸となった。今後もこのような状況は続く見込みで、先行き、強含み横ばいで推移しよう。	ひっ迫	強含み横ばい
		南三陸	2013年 8月号	200円/m3上伸 2,600円	12月9日		ややひっ迫	強含み横ばい
		福島県	いわき	2012年 7月号	250円/m3上伸 2,050円	12月9日		ひっ迫
	南相馬		2013年 3月号	300円/m3上伸 2,200円	12月9日		ひっ迫	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率)・現在価格			需給動向	価格動向
アスファルト 混合物 密粒度(13) 単位:t (P298~)	青森県	八戸	2013年 9月号	700円/t上伸 1万2,800円	12月9日		ややひっ迫	強含み横ばい
	岩手県	宮古	2013年 8月号	600円/t上伸 1万4,800円	12月9日		ややひっ迫	強含み
		大船渡	2013年 8月号	600円/t上伸 1万4,000円	12月9日		均衡	強含み
		久慈	2013年 8月号	600円/t上伸 1万4,300円	12月9日		ややひっ迫	強含み
		釜石	2013年 8月号	600円/t上伸 1万4,100円	12月9日		均衡	強含み
		宮城県	仙台	2013年 6月号	300円/t上伸 1万1,900円	12月9日		均衡
	宮城県	石巻	2013年 6月号	300円/t上伸 1万2,200円	12月9日		ややひっ迫	強含み
		石巻(雄勝)	2013年 6月号	300円/t上伸 1万2,500円	12月9日		ややひっ迫	強含み
		気仙沼	2013年 6月号	300円/t上伸 1万2,900円	12月9日		均衡	強含み
		亶理	2013年 6月号	300円/t上伸 1万1,900円	12月9日		均衡	強含み
		松島	2013年 6月号	300円/t上伸 1万2,000円	12月9日		均衡	強含み
		南三陸	2013年 6月号	300円/t上伸 1万2,400円	12月9日		均衡	強含み
		福島県	いわき	2013年 6月号	400円/t上伸 1万2,300円	12月9日		均衡
	南相馬		2013年 12月号	700円/t上伸 1万3,150円	12月9日		ひっ迫	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(一般資材)

分類①	分類②	積算資料 掲載ページ	品名	確認日	供給体制・需給動向	先行き	
						需給動向	価格動向
共通資材	鋼材	9	鋼矢板・鋼管杭	12月16日	東北の震災復興需要に加え防災・減災関連の需要が全国的に増加しており、需給の引き締まりから納期には一部遅れがみられる。鋼矢板、鋼管杭ともに引き合いが強まる中、メーカー側が唱える値上げが段階的に浸透している。年度末に向けて、着工が遅れていた物件も含めて、需要は堅調に推移する見通しで、メーカーは今後も強い販売姿勢を維持するとみられる。先行き、強含み。	ややひっ迫	強含み
		18 ～ 21	異形棒鋼	12月16日	原料である鉄屑相場の上昇に加えて、電気料金の値上がりなどにより、メーカーの収支は悪化している。このため、メーカーは販売価格の大幅な引き上げを表明。鉄筋市況に先高観が強まる中、需要家側は材料手配を積極的に進めた。新規引き合いの増加から、流通側の売り腰は強く、コスト上昇分の末端価格への転嫁が浸透し、価格は上伸した。 価格は上昇しているものの、流通側が進める転嫁は一部にとどまっている。建設需要は今後も堅調に推移すると見込まれ、現行価格を通過点と位置付ける製販側の売り腰は、今後一層強まりそう。当面、強含みの公算大。	ややひっ迫	強含み
	セメント	72	セメント(バラ)	12月10日	メーカー側は東北地区を優先に供給を継続している。今年10月に襲った台風の影響で東京湾岸SSへのセメント供給が滞り、各社ともセメント貯蔵量が低下傾向となっている。そのため、一部のメーカーでは時間・曜日による出荷制限を余儀なくされている。 こうした背景からメーカー各社とも売り腰を強めており、一部のメーカーでは年内までに新価格での契約成果を上げたいとしており、需要家との交渉を継続している。先行き、需給のタイト化がさらに進む見通しから、強含み横ばいで推移しよう。	ひっ迫	強含み横ばい
	型枠材	210 ～ 211	コンクリート 型枠用合板	12月10日	沿岸部における災害復興工事を中心に需要が旺盛で、荷動きは活発化している。市中在庫量は入荷量の絞り込みにより減少しており、市況はジリ高基調となっている。販売側はこれまでの仕入れコスト上昇分を販売価格に転嫁すべく、売り腰を一層強めていく構え。今後、為替の影響により仕入れコストはさらに上昇するとみられ、強含みで推移する公算が大きい。	ややひっ迫	強含み
	木材	226 ～ 229	仮設・土木用 木材	12月10日	沿岸部では海岸堤防(防潮堤)向けにまとまった数量の引き合いがあり、需要は拡大している。価格は、外産材が円安の影響で高値圏にあることから、国内産も値上げ機運が高まっており、市場への浸透は近いもよう。目先、強含み推移の見通し。	均衡	強含み
230 ～ 237		一般建築用 木材	12月10日	戸建住宅において、基礎工事用の生コン不足や職人不足により、工事全体で工期の遅れが目立っている。そのため、製材品は当初の見込みほどの荷不足感は見られないものの、引き合いは多く、先行き、強含み横ばいで推移する見込み。	均衡	強含み横ばい	



東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(一般資材)

分類①	分類②	積算資料 掲載ページ	品名	確認日	供給体制・需給動向	先行き	
						需給動向	価格動向
共通資材	石油製品	250 ～ 252	石油製品	12月16日	12月第1週目、元売各社は卸価格を大幅に引き上げた。流通側は元売卸価格の引き上げを受けて末端価格への転嫁を急いでいるが、油種によって、上げ、横ばい、下げと対応が分かれている。 JX仙台製油所、コスモ石油千葉製油所は平成24年3月末までに稼働を再開。これにより東日本大震災の影響で稼働を停止していた製油所はなくなり、供給面では通常の体制に戻っている。	均衡	横ばい
	仮設関連資材	254(販売) 278(リース)	仮設足場	12月17日	公共事業の発注状況が例年に比べ好調な上、消費税増税前の駆け込み需要も旺盛で官需民需とも好調に推移している。リース材は東北地区を含め全国的にひっ迫しており、年度末までひっ迫した状況は継続する見通し。需給はひっ迫しているもののリース料金に変動は見られず、先行き、横ばいで推移する見通し。	ひっ迫	横ばい
	各種 賃貸料金	266 ～ 273	建設機械器具 賃貸料金	12月17日	東北地区では、防波堤の築造や三陸道等の引き合いが中心で、がれきの除去等の作業は一段落し需給は安定している。機械の買い増しの影響もあって、市場にひっ迫感のみならず、目先、横ばいで推移する見通し。	均衡	横ばい
		274 ～ 277	仮設鋼材 賃貸料金	12月13日	【鋼矢板・H形鋼・鋼製山留材・鋼製覆工板】 震災復興工事の発注は計画の見直しなどで当初の見込みより遅れている。足元、工事発注は増加しているが、重仮設材の需要のピークは年明けにずれ込むとみられる。 東北地区における資材の稼働率は依然として高く、鋼製覆工板、大型サイズの鋼製山留材を中心に需給はひっ迫している。また、鋼矢板、H形鋼についても一部サイズ、長さで歯抜けが出てきている。母材となる鋼材価格が上昇しているため、リース業者各社は見積価格を引き上げているが、浸透にはまだ時間がかかる見通し。当面、横ばい。  【敷き鉄板】 東北地区は復興関連工事の大口需要により荷動きは好調。一部物件で供給難や供給遅れが生じるといった事例も散見される。一方、保有量が多い関東地区も、需要は底堅く、リース業者各社は、在庫を引き合いの少ない西日本から東日本にシフトしている。需給は総じて引き締まっており、各社、見積価格を引き上げているが、浸透にはまだ時間がかかる見通し。当面、横ばい。	ひっ迫	横ばい



東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(一般資材)

分類①	分類②	積算資料 掲載ページ	品名	確認日	供給体制・需給動向	先行き	
						需給動向	価格動向
土木資材	舗装用材	295	ストレートアスファルト	12月3日	<p>高速道など震災復興の大型舗装工事がほぼ一段落した事から、東北地区における需要は前年に比べると縮小傾向ながら底堅く推移している。全国的には需給は均衡しており、アスファルトの供給に問題は生じていない。</p> <p>為替が円安に振れたため、国内への原油調達コストが上昇。つれて国内のアスファルト市況も上伸している。目先、強含み横ばい。</p>	均衡	強含み横ばい
建築資材	内外装材	572	針葉樹 構造用合板	12月10日	<p>メーカーはフル生産の体制を続けているが、ハウスメーカーやプレカット向けの出荷が旺盛で、受注残をこなさきれていない。トラック不足の要因も重なり、長尺物を中心に入荷が遅れている。今後、消費税増税前の駆け込み需要がピークに向かうことから、強含みで推移する見通し。</p>	ひっ迫	強含み
電気設備資材	電線・ケーブル	612 ～ 613	600V 架橋ポリエチレン 絶縁ビニル シースケーブル(CV)	12月10日	<p>東北地区は復興関連需要を中心に荷動き堅調ながら、全体需要をけん引するような出荷数量には至っていない。復興関連需要の本格化する時期も不透明で、現状、メーカーでは平常どおりの生産体制となっている。供給体制についても、現時点では問題なく、平常どおりの供給が可能。</p>	均衡	横ばい
機械設備資材	配管材	782 ～ 783	硬質ポリ塩化 ビニル管	12月16日	<p>官需では下水道関連に加え一部で公営住宅等建築関連の荷動き、民需では消費税増税前の住宅着工案件があるものの、震災復興関連の本格的な需要はまだ先の見込み。メーカー側は原料価格上昇を理由に値上げを打ち出しているが、実需の盛り上がりには乏しく末端まで浸透していない。</p> <p>供給体制そのものに問題はみられない。</p>	均衡	横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な工種の概況 市場単価(季刊「土木施工単価」「建築施工単価」掲載工種)

◆季刊「土木施工単価」

分類	工種	掲載ページ	確認日	市場動向・概況	先行き	
					需給動向	価格動向
土木工事 市場単価	鉄筋工 (手間のみ)	3 ~ 9	12月16日	被災三県(岩手、宮城、福島)の土木系鉄筋工事需要は、復興工事の連続的な発注により、切れ間無く最盛期の状態が続いている。鉄筋工の慢性的な労務不足は解消の兆しがなく、ゼネコンでは一度雇用した職人を他社案件に行かせないよう、物件が完了しても留め置いているもよう。 専門工事業者側では、これまで長年にわたって下落してきた単価を、社会保険未加入分も含めて本来の水準に戻したい意向で、値上げ要請を弛める姿勢はない。今後、大型案件の施工も本格化することで、さらなる需給ひっ迫も見込まれ、強含み推移しよう。	ひっ迫	強含み
港湾工事 市場単価	鉄筋工 (手間のみ)	426 ~ 429	12月13日	被災三県(岩手、宮城、福島)の港湾工事は、県など自治体発注も含めて、引き続き多くの復旧復興関連工事が進められている。年度末を控え、新規発注工事と内陸部の建築および土木工事が増加したこともあり、労務不足の解消の兆しは見られない。 一部工事では前年度から続く工期延長、設計労務単価上昇などの要因が重なり、工事費相場は専門工事業者優位で堅調に推移し、2%程度の価格上昇となっている。このような状況は当面解消されそうもなく、強含み相場が続く見込み。	ややひっ迫	強含み
	型枠工 (材工共)	434 ~ 437	12月16日	被災三県(岩手、宮城、福島)の港湾工事は、引き続き多くの工事が施工されている。加えて、国、自治体の年度末に向けての新規発注も重なり各社とも工事量は十分確保されており、一部では不調が見られる状況。そうした状況の中、型枠工は慢性的に労務不足となっており、労務者および型枠材のひっ迫した調達状況は解消されそうにない。 施工業者側は型枠および労務者確保を優先せざるを得ない状況であることから、相場形成は専門工事業者主導となっており、先行き、型枠工事相場は強含み推移の見込み。	ややひっ迫	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な工種の概況 市場単価(季刊「土木施工単価」「建築施工単価」掲載工種)

◆季刊「建築施工単価」

分類	工種	掲載ページ	確認日	市場動向・概況	先行き	
					需給動向	価格動向
建築工事 市場単価	鉄筋工事 (手間のみ)	10 ~ 13	12月10日	<p>被害のあった沿岸部では、物流倉庫や水産加工場などの物件が継続的に見られる。また、内陸部では、学校関連の新設・増改築工事や復興公営住宅などの新設工事などや<b>庁舎の改修工事の需要が堅調に推移している。</b></p> <p>この状況下、地元の専門工事業者だけでは、現状の工事を消化しきれず、隣県などからの協力体制が見られている。このため、総合工事業者側では、現場に必要な職人確保に苦慮しており、工程遅れの現場も出てきている。当面、このような職人の不足感が解消される見込みはなく、引き続き、強含み推移。</p>	ひっ迫	強含み
	型枠工事 (材工共)	18 ~ 21	12月10日	<p>沿岸地域を中心に、病院や学校の耐震改修工事、公営住宅の新設工事等が本格化していることに加え、住居・オフィスビルの需要が増大している。</p> <p>全国的な秋需の影響により、型枠工不足はより鮮明化しており、<b>総合工事業者は専門工事業者側の職人調達コスト上昇分の値上げを受容し、職人確保を優先する姿勢を見せている。労務需給のタイト感はしばらく続くと見られ、引き続き強含みで推移する見通し。</b></p>	ひっ迫	強含み